

むらやま 議会だより



写真／戸沢小学校 縄跳び集会にて

もくじ

- ◎新春企画 P 2～3
- ◎12月定例会・11月臨時会 議決内容 P4
- ◎代表質問..... P 5～6
- ◎一般質問..... P 7～9
- ◎議会活動レポート..... P10～11
- ◎市民の声..... P12



←携帯からはコチラ

対談

～あなたがやってみたいことを
お聞かせください～



後列左：石澤副議長 右：秋葉議長
前列左：中里さん 右：藤井さん

あけましておめでとう
ございます。
議長公室において、
市内で活動・活躍して
いらっしやる地域おこ
し協力隊・藤井雅さん
と、東北芸術工科大学
生・中里有希さんをお
迎えて、正・副議長
による新春対談を行
いました。

(秋葉議長) 今日、
藤井さんと中里さん
とお会いできることを
楽しみにしておりました。
最初に、藤井さんの
現在の活動を教えて
ください。
(藤井) 令和4年4
月に、地域おこし協力
隊として着任し、現在

―体を動かすことが大変な人たちでも できる運動を考えたい―

村山市新体操教室で新
体操を教えてください。
(秋葉議長) 市内体育
館で行った、新体操特
別レッスン体験は大
成功だったとお聞き
しています。
(藤井) そうですね。
レッスンに参加した人
だけで130人くらい
いました。

通して村山市はどう見
えていますか。
(藤井) 市民の皆さん
に大変温かく迎え入れ
ていただいていると感
謝しています。先日、
榎岡小学校の体育の授
業に出させていただきました。
ボンひとつ振るだけで
「凄い、凄い」と沸き、
喰いついてくれました。

そういうところが村山
市の人だからかなと思
う。人の温かさ、優し
さを感じています。
(秋葉議長) 次に中里
さんにお伺いします。
先日ご自身が監督され
た映画が受賞されまし
たが、どういう作品で、
作品を通して訴えたく
ったことを教えてください。



藤井さん

2023 新春 若者



中里さん

— 村山市を題材にした映画を制作してみたい —

(中里) 映像学科の授業で監督した「水槽」という題名の作品です。「ぴあフィルムフェスティバル」でエンターテインメント賞（ホリプロ賞）を受賞しました。内容を簡単にいえば、「高校生の女子が好きな男子を追いかける話」です。自分の殻を破って人に伝えるこ

との大切さを表現できました。
(石澤副議長) 中里さんは以前カナダ・バリー市との交流で、ホームステイされていますが、バリーでの体験が、今回の映像に何か出ていますか。

思います。
(秋葉議長) 藤井さんは、地域おこし協力隊として新体操に特化して活動をされていますが、新体操以外に村山市に関わっていきたいと考えていることはありませんか。

に来る前から考えていたのは、健康体操のよいうなもので、体を動かすことが大変な人たちでも運動できることを考えていきたいですね。
(石澤副議長) 中里さんにお聞きしますが、映画の中で村山市を出したかったというのはなかったですか。

(中里) あったんですよ。今後、映画を作っていく際は、村山市を題材に制作していきたいと思っています。
(石澤副議長) 是非、村山市を生かした映画製作を期待しています。
(秋葉議長) お二人がこれから益々ご活躍されることを期待しています。お二人を含む市内の若者の夢や希望を実現できるように、私たち議会も応援してまいります。本日はありがとうございました。

(右) 藤井 雅さん

村山市地域おこし協力隊
東京都出身
大学生時には、全日本新体操選手権大会で優勝

(左) 中里有希さん

東北芸術工科大学
村山市在住
PFFアワード2022にて入選



9億1,116万円を追加し

総額177億9,492万円

令和4年第7回定例会は、11月30日から12月16日までの会期で開催され、条例6件、補正予算6件を原案のとおり可決しました。

補正のポイント

ふるさとづくり基金積立金

5億2,466万円

ふるさとづくり応援寄附金が順調に伸びており、収入総額20億円の予定で返礼品および委託費などの経費となるものです。

市民センター管理運営費

303万円

富本地域市民センターを旧富本認定子ども園に移転するための測量設計委託料となるものです。

市内高校冬期通学費補助金

150万円

県立村山産業高校に通学する生徒に対し、村山駅から北町までのバス定期券の半額を1月中旬から3月中旬まで補助するものです。

校舎等整備事業

1,480万円

楯岡中学校の火災報知器を更新するものです。

子育て世代包括支援センター事業

989万円

出産応援金および子育て応援金としてそれぞれ5万円を支給するものです。

条例等

村山市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

ピックアップ!

地方公務員法の改正などに基づき、職員の定年を段階的（10年かけて65才までに引き上げるとともに、役職定年制や定年前再任用短時間勤務制などの導入、定年退職者などの再任用に係る経過措置の暫定再任用などについて改正を行うものです。

11月臨時議会

一般会計予算総額

3億665万円を追加し168億8,376万円

補正予算のポイント

今こそ生活応援商品券事業

9,372万円

市民全員に市内で使える商品券3,000円分を支給する。

75才以上、18才以下、生活保護受給者には1セット（3,000円）上乘せするものです。

冬のむらやま満喫プレミアム券事業

2,691万円

5,000円分のプレミアム券を2,500円で販売。市民（通勤者も含む）限定で500セット。宿泊、飲食、小売店などで使用できるものです。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

7,660万円

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業

1億563万円

住民税非課税世帯などに5万円を支給するものです。

農業水利施設電気料高騰支援事業費補助金

230万円

土地改良区の揚水機場について電気料の増額の25%を補助するものです。

保育園費

130万円

電気料などの増額分の50%を補助。上限20万円とするものです。

発議 議会改革特別委員会の設置

議会最終日に発議第5号を提出し可決しました。

目的

① 広報・広聴委員会の設置について

② 常任委員会活動の充実に
ついて

③ 適正な議員定数の検討に
ついて

委員会

④ 議会改革と活性化を継続的に取り組むための組織づくりについて

委員の定数

16名以内とする。

委員長 高橋菜穂子
副委員長 結城 正

代表質問

市政・公明クラブ代表 高橋 菜穂子 議員

動画はこちら



Q 新年度予算における新型コロナウイルスおよび物価高騰対策の方針について伺う。

A 経済対策について、商業・工業・農業への支援策、経済の底上げに予算を配分する。経済活性化枠を設けている。

Q 市民生活への対策については、必要な家庭に必要な支援が届くようにしていく。経済状況に応じた対応が求められるので、国の交付金の状況を見ながら、当初予算に限らず情勢に合わせて取り組む。

A 平成4年以降は、自然動態がマイナスとなり高齢人口が年少人口を逆転している。将来的な予測としては、令和22年の人口は14、



建設から40年が経過した保健センター

850人となり、高齢人口が生産年齢人口を上回る。生産年齢人口を増やし、いくらかでも差が出ないように取り組みたい。そう遠くない未来であり、これからの取り組みが重要と認識している。

Q 公共施設の統廃合の状況は。

A 廃止した富本認定こども園の建物に富本市民センターを移設することなども含めて、24施設の廃止や統合を行っている。

Q 高齢化率が上昇する中で、市役所周辺に分かりやすい形で保健センターと福祉センターの整備が必要と考える。

A 幹線道路は国の交付金を活用して補修している。平成25年より11路線、3.1kmに事業費は、2億9千万円で進めており、8路線完了しているが、令和8年までのため第2次計画を作成したい。



福祉の拠点である福祉センター

A 保健センターは老朽化しているが、必要な施設だと考えている。福祉センターは道路拡張によって移設しなければならぬ。これらを一体的に整備することができるか検討に着手している。

A 住宅政策について、成25年から59区画分譲、



分譲を開始したS*mileタウンはやま

Q これまでの検証と今後の計画について伺う。宅地造成も重要だが、空き家を未然に防ぐために、新築することを条件に取り壊しにも助成してはどうか。

集落内の道路については緊急自然災害防止対策事業を活用し、消雪道路や側溝整備など7路線を、事業費2億5千万円で集中的に行う。緊急性を考慮しながら適切な維持管理に努める。

Q 本市農業の近年の状況と農業政策の方針を伺う。

A 市内基幹的農業者は1534名、農業法人数は21法人。平均耕作面積は一経営体あたり、17.2haである。年間新規就農者は7、8名であるが、離農者の数からみるとまだまだ足りない。利益が出る農業となるように後押しをしていきたい。ひとづくり、産地づくり、地域づくり、交流づくりの4分野ごとに数値目標を立ててそれに向けて取り組んでいく。

旧葉山中跡地にも造成し、来年度楯岡俵町にも事業を予定している。民間による開発を促すため民間事業者が行う宅地造成への支援を行い、29区画すでに分譲され、今後も31区画ほどの販売が予定されている。

代表質問

改革クラブ副代表 犬飼 司 議員

動画はこちら



Q 鶴ヶ町西線着工から7年が経過するが完成時期、沿線活用、工事区間延長はどうか。

A 予算に対する執行率は52.9%で遅れている。最終的に令和11年度開通目標を進める。県立村山産業高校（以下 村産）だけでなく通勤にも利用できるので、交付金を活用し、補正予算も検討していきたい。現在、大旦川の堤防の上を通せないか検討しているが、村産の果樹園が一部掛かることに異議が来ている。将来は、居合神社の脇を通して延長していく。沿線には宅地造成も考えている。

Q 市道延伸に伴い生活道路の維持管理が出来ていない。管理徹底を望む。

A 穴あきなど簡易な所はすぐ行っているが、予算が必要な所は計画に沿って行っている。また、毎年修繕が必要なのが出てくる。建設課でも見回りはしているが網羅しきれしていない。各地域の指摘、要望を頂き努力したい。

Q 民生委員児童委員選任が難航している地域の対策を望む。

A この問題は難しい。各地区苦勞している。人材については地区代表の方が詳しい。市では把握できていないため紹介はできない。前年度中から各地区に推薦願を出している。今後は、担当地区を合併したり広範囲にすることも必要と考えている。

Q 会計年度任用職員への処遇改善はどのように改善されたか。

A 協会けんぽから山形県市町村職員共済組合に加入し福利厚生が充実してきた。休業給付や災害給付、家族も含む福祉事業として保険、宿泊、貯金、互助会事業なども利用できるようになった。

Q 職員定年段階的引き上げの制度内容を伺う。

A ①令和5年4月から2年に1歳ずつ定年を引き上げ、令和13年4月に65歳となる。②60歳に達した管理監督職の職員は管理監督職以外の官職に降任などを管理監督職勤務上限年齢制が導入される。③定年前の60歳以降の職員が一旦退職した上で短時間勤務に移行する定年前再任用短時間勤務制などが導入される。④60歳超職員の給与水準が自分の間60歳時点の7割水準となる。⑤60歳以降定年前に退職する場合であっても定年退職と同様に退職手当を算定する。

Q 小学校統合に伴う放課後児童クラブの施設、指導員のあり方について協議会設置を望む。

A 児童の安全を確保し保護者が安心して学童保育を利用できるように、まずは、村山市学童保育連絡協議会を含めた関係機関と連携していく。

Q デジタル化導入の市民へのメリット、誰一人取り残さないための施策を伺う。

A 来年度に、村山市DX推進計画を策定し進めていく。市民がメリットを受けるにはマイナンバーカードの取得が必須で、高齢者や障がい者も皆がカードを使いこなす必要がある。民間に加えスマホの講習や出前講座教室なども行っていきたい。

Q 定住、定着をどう図っていくのか。

A Uターン・イーターンの方には、子育て支援プロジェクトは、

トップクラスの支援をしていると思う。今後PRが必要と考える。高速道路が開通し、新庄や山形までの通勤時間が短くなり、住みやすくなったのではないかと。市内に住む人が周りに伝えていただくことで、移住が進んでいくと思う。温かい気持ちで移住者を受け入れることが必要ではないか。



市民環境課受付のキャッシュレス決済



細矢 清隆

部活動の地域移行は 地域・保護者の理解が必要

答弁 令和5年にさまざまな

意見を聞く

動画はこちら



Q 教員の働き方改革と合わせて、休日の部活動の地域移行について伺う。

A 現状については2校で教職員を対象にアンケート調査を実施したが、国や県の対策が不明で、まだまだ理解不十分である。課題としては3点

①関係団体、指導者の確保
②教職員、生徒、保護者、地域への説明と理解

③受け入れ団体の組織作りと運営規則作り
Q 未解決部分が多くあり、生徒の64%が「部活動が必要」と考えている。スポーツ



生徒の部活動に対して情熱を奪うことのないよう移行を願う

に対する熱意が下がったり、地域差がでないように留意しなければならぬ。スポーツ協会理事会で移行について説明があり大変良かったと思う。各地域、各団体、指導者などへの説明をお願いする。

A 心配は共有できる。早急に外部委託するのではなく、令和5年度にさまざまな意見を聞き、令和6年度には部活を任意加入とし、部分的に移行開始、令和7年度には完全移行できるように進める。

その他の質問
・化学肥料に頼らない肥料作りについて
・外来生物（ブラツクバス）対策について



吉田 創

技能五輪全国大会の成果は

答弁 若者や子どもたちに

大きな希望を与えた

動画はこちら



Q 東北自動車道が全線開通となった。今後、企業誘致を行い、若者の雇用創出、所得向上が重要である。工業界の現状は、原油高騰により、原材料費や電気代の値上りが大きな負担となっている。

A しかし、上昇分を価格転嫁出来ず、利益を出しにくい状況である。市としての方針を伺う。

Q 製品価格、賃金を上げる仕組みを国に要望する。

A 技能五輪全国大会「フライス盤」職種が株式会社で開催された。開催したことで本市のものづくりの技術力の高さを全国に広め、一流企業や技能者が大勢訪れた。技能五輪全国大会の成果は、

A 経済効果があり、技術力の高さを見ることで若者や子ども

たちに大きな希望を与えた。今後も応援する。

Q コロナ禍により、密を避けるための移動手段や環境整備が進み、キャンピングカーが人気となっており、製造数が伸びている。レンタカー事業も始め、予約が困難な状況。また、近年災害が多く、東日本大震災時には簡易避難所として活用された。そして、タイに

A も工場があり、駐日タイ王国特命全権大使が企業訪問した。今後、観光・防災・国際交流などの連携が重要と考える。

A 税金、雇用、経済効果がある。今後いろいろな連携していく。

その他の質問
・教育環境について
・公共施設について



村山市のものづくり



田中 正信

「空き家防止」に向け

今後の取組は

答弁 最重要課題であり

前向きに取り組む

動画はこちら



Q 空き家防止には、所有者の自覚と「町内会の協力」こそ「力ギ」ではないか。

A 所有者の皆様、自覚が大切であり、空き家を生まないようにお願いしたい。

Q 市は、空き家対策の「モデル町内会」を指定し、重点的に取り組んでどうか。次に、その模範事例を市内の全町内会に紹介し、普及・拡大に努めてはどうか。

A 研究したい。

Q “更地”にすると税金が何倍も高くなる…といった誤った考えが横行している。それらの誤解を払拭すべく、一層の指導・啓蒙をしてはどうか。

A “更地”にすれば、住宅用地の特例が



適正管理されていない市外の空き家

適用されない分、土地の税負担は重くなる。

Q しかし、地価の安い地方では解体した家屋の税負担がなくなること

Q 市は、空き家の所有者から、土地を

提供してもらい町内の「雪押し場」に活用してはどうか。

A 研究したい。

Q 他自治体の例で、「空き家税」を制定したとの事だが、本市の考えは。

A 研究したい。



阿部 正任

生活弱者への支援は

十分行われているか

答弁 十分行っている

動画はこちら



Q 高齢化が進む中で単身世帯や高齢者のみの世帯が増えている。

A セーフティネット制度の確立により経済的理由に関係なく、市内全ての利用希望者がサービスを受けられていると思われる。

Q 社会福祉協議会では、高齢者のみの世帯への外出支援や除雪支援を行っているが、車両の確保や更新、特にボランティアスタッフのなり手不足に苦慮している。要望に対応できない状況である。市としての支援は。

A 必要な事業と考えている。市として

も、柔軟な対応を模索検討していきたい。

Q 長引くコロナ禍や急激な物価の上昇により経済的に困窮している市民がいるのではないかとと思われる。そんな市民を市では、どのように把握しているのか。フードドライブ事業を進めるべきではないか。

A 公然と行っても、そこに来た人が本当に困窮者か分からない。市では、生活自立支援センターを通じて適切な支援を行っている。

その他の質問
・林業活性化について



R4.12.4 フードドライブに多くの人が訪れた(楯岡)



中里 芳之

なぜ統合なのか 子どもにわかる説明を

答弁 うまく説明できない

動画はこちら



Q 市長は「統合ありきではない」としているが、教育委員会は「統合ありき」で地域説明会を行っている。統合の是非も含めて議論してほしいというのが市長の考えではないのか。

A その考えに近いが、今のやり方で都合はないと考える。

Q 複式学級のどこが問題か、なぜ統合するのか子どもにわかるような説明を。

A うまく説明できない。

Q 統合にマイナスになることは説明しにくいようだが、市民の議論が深まるような説明会の開催を。

A もう少し規模の大きな学校で学ばせたいと思っていただけのような説明を心がけている。

Q 子どもが置き去りにされている。アンケート結果にわずかに見える子どもの意見すら教育委員会は大事にしていない。子どもの意見を大人たちが正面から受け止め悩んで考える機会にすべきではないか。

A 子ども自身が、統合の長所・短所を含めて、今後の学校の在り方を考える取り組みを、現場で考えていただきたい。説明会でも、質問があれば子どもの意見を紹介したい。

◆「私の子どもは袖崎小で大切なことを学んだ。子どもに聞いても複式学級の良さや学校生活の思い出楽しいことがたくさんあった」(袖崎小)

◆「慣れ親しんだ学校に通えなくなるのは寂しい。友達が増えるのは嬉しい」(富本小)

◆「小規模でも子どもは今のままが良いようだ」(富本小)

◆「子どもとこの件について話したところ、統合してお友達がたくさんできる方がよいと話していた」(戸沢小)

◆「ある程度の規模の集団生活を体験させるために統合したほうがよいのではないかと考えていたが、子どもは今の学校は楽しい、今の学校がよいと言っており回答に悩むアンケートだった」(袖崎小)

「小学校の適正配置等アンケート調査」の「意見・提案」欄に見える子どもの意見(要約)



矢萩 浩次

市民プールの新設が 一番の解決策

答弁 慎重に検討する

動画はこちら



Q 多額の修繕費が障害となりプールを使えない小学校では市外のプールで授業を行っている。専門の指導で上達はするが、時期が季節外れのこともあり不評な面もある。地域からも自校プール存続を要望する声がある。

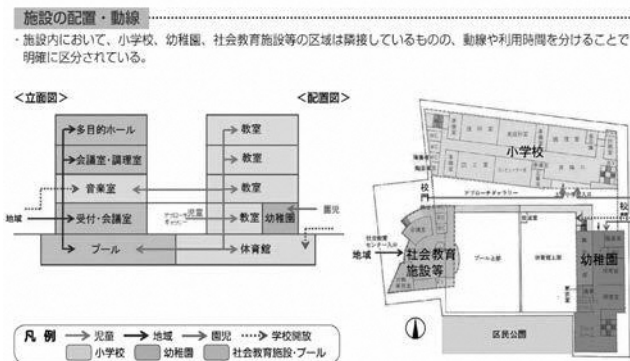
A 小学校の6年間で自身を守る泳力を最低でも身に付けることと、教員も一緒に泳ぎ指導力を養いたい。今後他校のプールを使うなど、子どもたちの水泳力と夏の楽しみを提供出来るようにしたい。

Q 修繕費はいずれ他校でも同じことが予想される。小学校プール授業の受け皿として、市民の誰もが使える温泉水を利用した通年利用できるプール、いわゆる市民プールを

設置することが一番の解決策と思われるが。市内体育施設は老朽化しており現施設の機能維持に苦慮している。プールの新設には慎重な検討が必要である。

Q 子どもたちの夏の楽しみを思い出づくりのためにも、前向

きに検討して頂きたい。今ある課題解決としてソサエティ5.0やDXを進めることが重要と思われるがその取り組みは。新年度DX推進計画を策定し出来ることから取り組んでいく。



交流都市台東区の上野小学校
プールをもつ社会教育施設との複合化施設

一般質問

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。

議会運営委員会
行政視察

●11月15日・16日

・岩手県北上市
・岩手県奥州市

議会改革の推進を図るため、岩手県北上市議会と奥州市議会の議会改革の取り組みについて視察を行いました。両市議会ともに、市民意見の把握や反映させることを強く意識されていました。



奥州市での意見交換

北上市議会の取り組みで、市民と議会をつなぐ会と称し、全議員単位と常任委員会単位に分けて市民意見の聴取をしていました。ワークショップ形式で開催し、話しやすい雰囲気を作り、意見の整理だけでなく、回答を要

するものについては所管の常任委員会で回答を作成し応じています。本議会の今後の活動と改革の参考となるものでした。

総務文教常任委員会
行政視察

●12月24・25日

・埼玉県戸田市

埼玉県戸田市の教育改革について行政視察を行いました。

直面するさまざまな教育課題を次のように捉え、教育改革に鋭意取り組んでいます。日本の学校教育には、同年齢の一斉授業など独特の仕組みがある。優れた資質・才能を伸ばすことができない。

このような反省に立ち「産・官・学・民」連携の新たな学びの創造を進めています。今回の研修で得たものを活かし政策提言して参ります。

・山梨県北杜市

山梨県北杜市の「移住定住対策」について

行政視察を行いました。取り組みの概要は、移住相談の段階から、移住者とながらることができるよう努めています。また、宅建協会及び全日本不動産協会と協定を結び「空き家バンク協力会」を設置しています。



北杜市営子育て支援住宅

移住定住促進の大きな柱に「空き家の活用」をあげていることは注目すべき取り組みだと思います。今回の研修で得たものを政策提言して参ります。

産業厚生常任委員会
行政視察

●10月27・28日

・株式会社アグリテック
・ノロジィ 自社ファーム(東京都調布市)

ローカル5Gを活用

した次世代農業について視察しました。4Kカメラ、360度カメラや全自動遮光など最新鋭の機器を整え、高精细映像配信・ロボテクスにより、20km離れた農場へ遠隔営農支援・栽培アドバイスを行って行いました。他にも超小型バイオガスプラントや鳥獣被害対策に捕獲罠のICT活用、ブドウ園での盗難対策センサーなどデジタル技術を活用したテクノロジィを見ることができました。



ローカル5Gを活用した次世代農業

・(株)田園プラザ川場(群馬県川場村)

川場村は、農業(コシニヤク、米、リンゴ)を主体とした3,110人の小さな村です。農業×観光を政策に掲げ、ホテルSLやキ



にぎわう川場田園プラザ

ヤンプ場、スポーツ広場、民宿やペンションを整備、道の駅・川場田園プラザには、年間200万人の来場者が

産業厚生常任委員会
管内視察

●11月30日

・高谷農園視察(大久保)

あります。市場に出回らない日本一高いリンゴや川場村コシヒカリ「雪ほたか」を使ったパンやおにぎりを販売道の駅ランキングで東日本1位に輝きました。

耕作放棄地60aを見事に再生し、スイカ畑に変身させた苦労話を高谷さんからお聞きしました。12筆10人の耕作者がおり、特に事務手続きが非常に大変で



再生されたほ場

した。例えば、相続登記がされていない土地、県外に所有者がいる場合、所有者が不明など多くの難題があり、一冬掛かりで完成しました。

・北山さくら児童遊園視察(大久保)

完成が12月上旬に予定されている遊園について子育て支援課の説明を受けました。地域との意見交換会、河西地区代表とのワークショップなどを開催し、第一期、第二期工事が行われ、完成の運びとなりました。特徴は、みんなで作り上げる公園、自由な遊び場を広々と設置した遊園です。面積5km²で全面芝張り、あづまやかまど、トイレ、駐車場は30台収容です。

議会活動

10月

- 3日 議会運営委員会
タブレット端末活用部会
- 4日 議会だより編集委員会
- 5日 北村山広域行政事務組合議会運営委員会
- 6日 全国高速自動車道市議会協議会理事会
水道祭・下水道祭
- 7日 運営指針作業部会
- 11日 全国市議会議長会基地協議会東北部会
定期総会（書面開催）
- 12日 議会だより編集委員会
- 13日 千葉県銚子市議会行政視察
- 17日 北村山広域行政事務組合議会全員協議会・
定例会
- 18日 議会だより編集委員会
福島県須賀川市議会行政視察
- 21日 全員協議会
総務文教常任委員会協議会
産業厚生常任委員会協議会
議会運営委員会・会派代表者会議
- 24日 総務文教常任委員会行政視察（～25日）
- 25日 産業厚生常任委員会協議会
- 27日 産業厚生常任委員会行政視察（～28日）
- 29日 東北中央自動車道開通式
- 30日 市防災訓練（袖崎地区）
- 31日 議会運営委員会
山形美しい森林づくり推進大会

11月

- 1日 県及び市町村長・議長会議
- 2日 全員協議会・本会議
- 3日 ふるさと産業フェア
- 5日 旧楯岡高校創立100周年記念碑除幕式・
記念のつどい
- 8日 産業厚生常任委員会協議会
議会報研修会
- 9日 議会だより編集委員会行政視察
- 10日 県市議会議長会定期総会
- 14日 共立衛生処理組合議会運営委員会
- 15日 議会運営委員会行政視察（～16日）
- 17日 全国市議会議長会地方財政委員会
総務文教常任委員会協議会
- 20日 大わらじの里 村山市観光物産展
- 21日 全員協議会・市活性化推進議員連盟役員会
- 24日 会派代表者会議・議会運営委員会
議会だより編集委員会
共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 30日 全員協議会・本会議・予算特別委員会
市活性化推進議員連盟総会

12月

- 1日 民生委員・児童委員感謝状贈呈式及び
委嘱辞令交付式
- 2日 代表質問
- 5日 一般質問（～6日）
- 9日 予算特別委員会
- 12日 常任委員会
- 14日 北村山広域行政事務組合議会運営委員会
常任委員長会・議会運営委員会
- 15日 全員協議会・予算特別委員会・本会議
議会改革特別委員会
- 16日 北村山公立病院組合議会運営委員会
- 20日 議会だより編集委員会
議会改革特別委員会幹事会
- 21日 北村山広域行政事務組合議会全員協議会・臨時会
- 23日 議会だより編集委員会
- 26日 北村山公立病院組合議会全員協議会・定例会

議会報研修会



児童遊園で研修

11月8日

米沢市にて、山形県市議会議長会主催の研修会が開催されました。今回は、山形新聞編集局 松田直樹氏を講師に迎え、「読みたくなる議会報を目指そう」と題した講義を受講しました。

議会だよりは何のたのみの広報コンクールに入

11月9日

宮城県利府町議会の「議会だより」は数々の

議会だより編集委員会行政視察

めに発行しているのかを意識して、紙面づくりをするのが重要と話されました。最後に、広報とは「社会につながる窓」であり、議会だよりは「市民と議会をつなぐ窓」であると教示を受けました。学んだことを活かして参ります。

賞するなど定評があります。次の4項目を目指し鋭意取り組んでいきます。

- ① 審議の経過と結果を「正確」に「分かりやすく」伝える。
- ② 余白をとって、余裕のある紙面づくり。
- ③ 住民にとって分かりやすい見出し。
- ④ 「お役所言葉」や専門用語は、なるべく日常語に置き換える。本委員会としては、研修結果を活かして参ります。

北村山広域行政事務組合議会

10月17日

第2回定例会が開催されました。議案は、令和3年度決算認定について、予算9,736万円に対し、歳入総額は9,914万円、歳出総額は8,814万円、差し引き残額は1,099万円となりました。

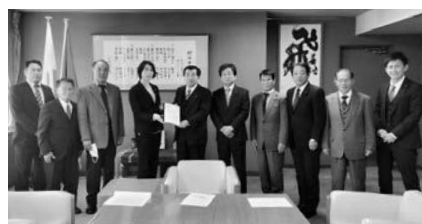
12月21日 第3回臨時会が開催されました。一般会計補正予算と教育委員会委員の任命の2議案を全会一致で可決しました。

市政・公明クラブ提言活動

12月20日

令和5年度に向けた新年度予算編成について提言書を提出しました。自然災害への対策強化、活力ある産業振興と企業誘致活動、若い世代の定住・移住の促

た。補正予算については、昨今の電気料金の値上げによる需用費の高騰により、歳入歳出それぞれ50万円を追加するものです。教育委員の任命については半田博氏を再任しました。



市長に提言書を提出

進、子育て支援と教育の充実、保健・福祉事業の充実、行政のデジタル化と行財政改革、SDG'sへの取り組みなど31項目要望させて頂きました。引き続き市民の方の声を届けてまいります。

市民の声



海老名 宥充 さん
(富本)

～ 10年ぶりの「湯野沢熊野大祭」～

令和5年9月9、10日の2日間、「湯野沢熊野大祭」が行われます。大祭に向けて実行委員会を立ち上げ、準備を進めています。

大祭の見どころは、湯野沢約400戸の大半が参加する、総勢230名からなる行列です。先頭は、幅2m・長さ10mの「湯野沢獅子頭」、続いては躍動感あふれる「湯野沢熊野奴振り」、建久2年(1191年)鎌倉御家人の平友康(通称：熊野三郎)が熊野大神を[※]勧請した時を再現したとされる「神輿渡御行列」、最後を締めるのは野性的でダイナミックな「天神湯野沢鹿の子踊」です。

「湯野沢熊野奴振り」「天神湯野沢鹿の子踊」は、令和4年12月に村山市の無形文化財に指定されました。約200年前から伝えられて来た貴重な伝統芸能である事が評価されたものです。

新型コロナが流行し3年余り、withコロナ・感染対策に十分配慮し、素晴らしい大祭にしたいと考えています。

村山市民の皆様、その他多くの方に「湯野沢熊野大祭」を見て頂きたいと思います。ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



湯野沢熊野奴振り



神輿渡御行列



天神湯野沢鹿の子踊

^{かんじょう}
※勧請…離れた場所にいる神や仏に対して、こちらへ来てくれるように祈願すること。

〈表紙写真〉

全学年参加による縦割りのグループ編成で競技に取り組んでおりました。

勝った喜び、負けた悔しさなど、さまざまな表情を浮かべる児童の姿が見られました。中でも学年を越えて仲間を応援、励ます姿がとても印象的でした。

◎戸沢小学校

【教育目標】

いのち輝かせ夢育む子どもの育成

【児童数】……80名

低学年：24名 中学年：25名 高学年：31名



あとかぎ

今年も積雪が大変多くなっております。除雪や屋根の雪下ろしの際には安全対策を徹底し、事故やけがの防止に努めて下さい。

委員長
副委員長
委員

石澤 祐一
菊池 貞好
田中 正信
阿部 正任
高橋 卯任
吉田 亮太
柴崎 亮太

マイナンバーカード申請

マイナンバーカードの交付申請は任意ですが、将来的にさまざまな機能がマイナンバーカードに集約される予定です。

詳しくは、HPまたは市民環境課にご相談下さい。



↑携帯からはコチラ

